

みやけの風

第 163 号

平成16年(2004年)2月21日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

三宅島にいと波の音、潮の香り、雲や風の流れて天候を察知することが出来ていたのが、コンクリートの都会の中にいると自然や天候を察知することはなかなか出来なくなります。滞在帰島に参加したら帰りの船が着かなかったり、三宅島を遠目で眺めることしか出来なかつたり・・・。海を隔てた我が故郷の天候を察知することは難しいものだと、都会の雑踏の中で感じさせられた2月でした。

みんなの声

如月の風(きさらぎのかぜ)

二月の風は冷たいけれど、花の便りに乗せてよこびも運んでくれます。

天気図を見て「大根ぬくぞ」と言う夫に、私のこころもはずんで、ぺったんこに仕上がった切り干し大根の香りは最高！！あの人この人へと風と光のつまったお品をおくっていました。

アカコッコは夜明け前から、木の天辺に止まってさえずりました。

「ジュリリチョージュリリチョー」

どこの畑でもじゃが芋の植えつけで土打つ響きがしました。杖歩行の私の目に止まるのは、土中の虫を採食するツグミの姿でした。

島は、椿の花も満開でウグイスの声に包まれているでしょう。そろそろ帰島へ向けての島民の願いも届くことでしょう。

村長選と村議選もありました。79.7%の投票率は、島民を代表して頑張ってほしいの願いがこめられています。

平和で自然豊かな島を復興させるために真剣に働いてくださいませ。私たちも働きます。

安全帰島が第一です。自然とともに共生する暮らしの中から、真の生きがいを取り戻す日のために祈っています。

(阿古 佐々木 美代子)

はまのや さり
 坪田 濱野家・沙梨さんより
 ご招待情報

桐ヶ丘・三宅島手芸クラブ

月日のたつのは早いもので、桐ヶ丘・三宅島手芸クラブの活動は、1月24日で丸3年が過ぎました。3年の節目になにか思い出に残ることをしようと考えましたが、会員のほとんどが70歳台で、足が痛かったり、腰が痛かったり遠出は難しいため、自分たちでおしるこを作り、思い出を語り合いました。

活動は毎週水曜日で、先生がボランティアで編み物を中心に指導して下さいます。3年前に始めたときは、桐ヶ丘に避難している人の中に、家に閉じこもりがちな人がいると知り、「何かお手伝いできないだろうか？簡単な帽子やマフラーの編み方なら、初心者にも教えてあげられる」と、毛糸と編み棒持参で来て下さいました。

先生も私たちも当初は長くても半年くらいと考えていましたが、3年が過ぎてしまいました。最近ではずいぶんと上達し、ベストやセーターまで編めるようになり、会員の中には帽子を4～5時間で編み上げる人もいます。配色や模様を考えると、ワクワクしますし、出来上がるとみんなの前で着たりして楽しんでいます。

3月27日(土)には、近くのデイホームで作品展が開かれます。作る楽しみ、だれかに見てもらえる楽しみが上達につながると、さっそく取りかかることになりました。お近くにお住まいの方、ぜひお越しください。

(桐ヶ丘・三宅島手芸クラブ一同)

SUKAミュージック公演 ナミとチャル ～黒船がやってきた～

三宅島の方をご招待

避難してから、色々と仕事に就き、家族と生活を送っています。私は三宅島に住む前に活動していたダンスの指導等の仕事を、昨年から再開しました。そして今回、このミュージカルにダンサーとして特別参加するにあたり、少しでも多くの方に楽しんでもらおうと、スカミュージック公演の協

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。

力の下に、ご招待できることになりました。

避難するまで島で育った娘も一緒に参加することになり、内容も親子で観られる物語ですので、たのしんでいただけたらと思っています。是非、観に来てください。観覧希望の方は直接私までお申し込みください。みなとみらい線の開通により、都心からも比較的近くなりましたので、横浜観光と合わせて楽しめる事も出来るかと思えます。

なお、人数に制限はありませんが希望多数の場合、抽選にさせて頂く事もありますのでご了承ください。お申し込みはFAX・HP・メールのいずれかでお願致します。

日時：3月13日(土) 17:30開演
3月14日(日) 14:00開演

自由席 前売 2,000円/当日 2,500円 親子席 2,500円のところ、無料ご招待

会場：かながわドームシアター（横浜中華街そば）

JR根岸線「関内駅南口」から徒歩約13分・みなとみらい21線「日本大通り駅」3番出口から徒歩約3分・市営バス「神奈川自治会館」バス停下車

お申込先：FAX&TEL 046-889-1940

MAIL sally@cronos.ocn.ne.jp

HP <http://www13.ocn.ne.jp/~n-rhythm/>

携帯 http://www.geocities.jp/sally_natural_rhythm

お名前・避難先の住所・ご連絡先・観覧希望者人数（お子様も含め）

希望の日にちをご記入の上、ご連絡お待ちしております。後日郵送で当日の地図やパンフレットを送らせて頂きます。（濱野真粧美 三宅島坪田1115 濱乃家・沙梨）

SUKAミュージー ナミとチャル ~黒船がやってきた~

自然が海が大好きな現代っ子ナミが、白猿と150年前の世界へ…。そこは、黒船が来航していて、てんやわんやの大騒ぎ…。歴史の波に巻き込まれた2人(?)の運命は……。

150年前の黒船来航という史実、横須賀に伝わる猿島の白猿伝説、そして不思議なフィクションが織り成すステキなミュージカルです。

見つけちゃおう!! 楽しみ方

関心のある方! どなたでも参加できます

桐ヶ丘デイホームのオーブナーへの誘い

桐ヶ丘デイホームのオーブナーは、毎週土曜日、地域の皆さんのボランティア活動の場所として、また、気軽にどなたでも立ち寄れる場所として利用できます。ぜひお気軽に遊びに来て下さい。来月27日には、桐ヶ丘・三宅島手芸クラブも作品展示に出展します。

日時：3月27日(土) 10:00~15:00

場所：桐ヶ丘デイホーム(北区桐ヶ丘1-6-2-101 桐ヶ丘診療所そば)

TEL：03-3908-1277

ゆららアクアアトラスよりのお知らせ

北区上十条にあるヘルスセンター「ゆららアクアアトラス」では、月一回、高齢者サークル作品展覧会を行っております。その3回目として、高齢者支援センター桐ヶ丘事業所の方々の作品を展示し、合わせて三宅島災害パネル展を行います。高齢者割引もありますので、お誘いあわせの上、お出かけください。

作品展期間：3月1日(月)~11日(木)

会場：憩いの湯 ゆらら アクアアトラス 24時間営業

北区十条4-17 (JR赤羽駅南口より徒歩10分、送迎バス有り)

料金：大人通常料金1800円+90円(税)

のところゆらら会員になると、1600円+80円

さらに、65歳以上の方は 1470円(税込み)